

●「志望理由書」に向けた2つの教育の柱 ～その2「主体的に思考・判断・表現する」～

本校では記念祭（文化祭）や体育祭、高Iフレッシュマンキャンプを中心に、生徒が主体的に学校行事へ参画しています。生徒達による自治を通して、主体性や協働性を体得し、思考力・判断力を養っていきます。また、主体的に思考・判断・表現する力を体系的に育成するために「表現力育成プログラム」をLHR中心に行っています。
※以下は「表現力育成プログラム」のシラバス、WSはワークショップの略です。

時期	学習項目	評価の観点	使用教材
高I・1学期	・表現WS① 意見と理由 「制服は必要？不要？」	① <意見>賛否を明らかにして明確な意見を述べることができる ② <理由>適切な理由が述べられている。意見と理由に飛躍がない。意見と理由にずれや矛盾がない ③ <独創性・意欲>例えば、「ペットボトルのリサイクル問題」であれば、リサイクル全般や環境問題にまで視野を広げて意見の論述ができる。反論を想定して、反論への答えを用意できている。その話題への興味・関心の高さがわかる記述がある	表現サポート ・トレーニングノート1 ・表現力テスト1
高I・2学期	・表現WS② 意見と理由 「夏休みの宿題に賛成？反対？」 ・表現WS③ 発想力 「アイデアマップで自由に発想」		
高I・3学期	・表現WS④ 発想力 「グループで発想を広げよう」 ・表現力テスト「ペットボトルのリサイクル」		
高II・1学期	・志望理由WS①「学ぶことの意味」	① <読解>社会的な問題や自分の興味と関連して、問題をあげている ② <意見>社会の最重要課題について、明確に述べられている。また、その問題と関連して、自分の希望する進路が明確に述べられている。どのような貢献をしたいかが明確に述べられている ③ <理由>一つひとつの意見に対して、適切な理由が明確に述べられている。意見と理由に飛躍がない。意見と理由にずれや矛盾がない ④ <独創性・意欲>社会問題への興味・関心の高さがわかる記述がある。どのような貢献をしたいかが具体的で、進路についてよく調べていることがわかる	表現サポート ・トレーニングノート2 ・表現力テスト2
高II・2学期	・志望理由WS②「働くことの意味」 ・志望理由WS③「自分と社会」 ・志望理由下書きシート記入（冬休み課題）		
高II・3学期	・志望理由WS④「志望理由再考」 ・志望理由書の完成（2/1～5） ・志望理由書の共有 ・表現力テスト「現代社会の最重要課題と自分の進路とのつながり」		

●志望理由の評価観点…志望する学部・学科系統が明確に決まっている・志望理由を明確に述べられている。特に、「志望したきっかけ」「志望先と社会や自分の将来とのつながり」「その大学へのこだわり」の3つが書けているかどうかを中心に検証する